

# 令和4年度 第1回 滋賀県渋滞対策協議会

前回（令和4年2月22日）の議事内容の確認

---

令和4年8月4日（木）

# 1. 前回協議会の議事概要

- 令和4年2月22日に令和3年度第2回滋賀県渋滞対策協議会が開催された。
- 主に、滋賀県内の交通状況や主要渋滞箇所の交通状況・対策実施状況及びTDM施策の実施状況について議論・共有を行った。

## ■令和3年度 第2回滋賀県渋滞対策協議会(R4.2.22)における議事内容

議事内容
(1) 滋賀県内の交通量の状況について ・ 滋賀県内のコロナ禍による交通量の変化を2019年のコロナ前と2020年、2021年のコロナ禍で比較し、報告した。
(2) 主要渋滞箇所における対策の進捗状況について ・ 主要渋滞箇所の対策進捗状況について報告を行った。 ・ 対策検討箇所である国道1号野路町交差点について、滋賀県警察本部交通部 交通規制課をはじめ関係機関と調整を図りながら対策実施に向けて詳細検討を行うこととした。
(3) 主要渋滞箇所における特定解除候補箇所について ・ 昨年度に特定解除候補の検討を見送った箇所のうち瀬田橋本町東交差点と新矢倉(立体)交差点については、コロナによる交通量への影響は小さく、現地の渋滞状況やETC2.0のプローブデータから「特定解除」とすることが承認された。
(4) TDM施策の実施について ・ 草津市および彦根市と地域検討ワーキンググループを設立するとともに、引き続き関係機関との調整やETC2.0プローブデータによる技術支援を行い、TDM施策の推進を図ることを報告した。
(5) 今後の進め方について ・ 主要渋滞箇所における事業の進捗を図り、継続的に交通状況のモニタリングを行う。 ・ 渋滞対策を検討中の箇所を中心として渋滞要因分析や対策の検討、対策効果を検証する。 ・ TDMに取り組んでいる草津市や彦根市と連携し、今後の取組の共有や現状把握・効果検証など「技術支援」による施策の推進を図る。
(6) その他 ・ 令和3年12月末の大雪に伴う通行規制の影響分析について説明を行った。 ・ 新名神高速道路 下り線 草津JCT付近の渋滞対策の結果を報告した。